

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	企画課	事業No.	28	
事務事業名		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H17	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む		
			4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす		
	分野別計画	飯田市版総合戦略				
法令・例規等						
事業目的	対象	飯田市が情報や知見などを得るために必要とする大学、大学の知見等を必要としている地域等				
	意図	人的ネットワークを活用した教育・研究活動等の展開を通じて、当地域の学術研究機能の発信や地域振興、人材育成を進め、飯田の価値を高めます				

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		大学等の「知のネットワーク」の構築を推進し、オンラインを活用しながら専門的な知見(知識・情報等)を地域づくりや人材育成に活かす取組を進めました。 ・大学生等が飯田の地域づくり等を学ぶ学習機会の創出 ・学輪IIDAのネットワークを活用したモデル的な研究や地元研究者との協働による取組の推進 ・地域と大学の連携による地域振興に向けた取組(域学連携) ・大学の知見を地元高校生の育成につなげる取組(高大連携) ・地域振興に寄与する専門的な知見の蓄積と発信 ・大学と地域が連携した取組を進める活動拠点の運営	フィールド活動費				175			
		学輪IIDA事業費(全体会、機関誌発行等)				2,771				
		域学連携事業費				3,420				
		高大連携事業費				149				
		その他の経費				0				
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	学輪IIDAに参加している大学研究者数	人	95	113	118	124	120	134	133	135
	大学との連携事業、プロジェクト数	件	11	12	12	13	12	14	12	12
	飯田で学習・調査研究をした学生等の数	人	800	648	720	713	850	695	850	526
2年度決算(千円)	予算額		6,656		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		6,515		(国) 過疎地域等自立活性化推進交付金					
	財源の状況	国庫支出金	2,136		(そ) 諸収入					
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	3							
一般財源		4,376								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	9	11	5	6,656	6,515	大学とのネットワーク構築事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		コロナ禍において、学輪IIDAの知見を活かした連続シンポジウムを実施しました。共通カリキュラム実行委員会と市内高校の連携により、オンライン/ハイブリッド型のフィールドスタディを実施しました。学輪IIDAと美術博物館・歴史研究所の研究者が協働した初の取組として、飯田学輪大学を実施しました。また、交流施設運営により域学連携環境の向上に努めました。学輪IIDAネットワークの更なる充実および、地域との接続による学輪IIDAの日常化・見える化が求められています。							
上記の課題解決のための有効策		学輪IIDAの成果をわかりやすい形で市民に周知したり、知見としてより広く還元し、新たな取組を興したり広がりをもった展開に繋げていきます。また、学輪IIDAの求心力を高め幅広い専門地のネットワークを広げるとともに、研究者や学生と地域とのつながりを深め、発展的な関係性構築を進めます。							
次年度に向けての取り組み		地域の外と内の知見を学び交流できる機会や地域づくりに関心のある大学生と地域を結ぶ機会の創出、連携した取組の積極的な発信、オンラインを活用した新たな学びの仕組みづくり等に取り組みます。							